

Makita

取扱説明書

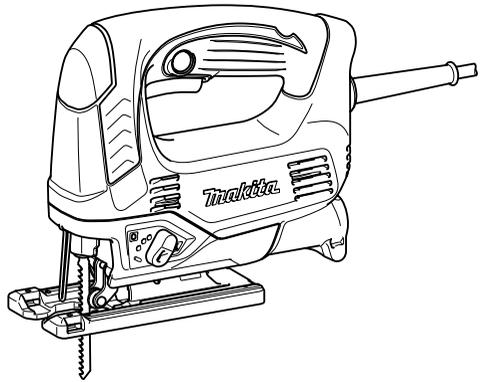
ジグソー



モデル

JV0600

(無断変速・オービタル機構付)



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**ジグソー**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次

・ 主要機能	-----	3
・ 安全上のご注意	-----	5
・ ジグソー安全上のご注意	-----	8
・ 各部の名称および標準付属品	-----	10
・ 別販売品のご紹介	-----	11
・ 使い方	-----	13
・ ジグソーブレードの取り付け・取りはずし方	-----	13
・ 六角棒レンチの収納	-----	15
・ スイッチの操作	-----	15
・ オービタル運動量の調整	-----	16
・ スピード調整ダイヤルの操作	-----	17
・ 切断方法	-----	18
・ 傾斜切断	-----	18
・ 壁ぎわまで切断するとき	-----	19
・ 切り抜き切断	-----	20
・ 金属の切断	-----	20
・ 定規セット品について	-----	21
・ 直線切り	-----	21
・ 円・円弧切り	-----	22
・ 集じん機との接続	-----	23
・ 別販売品の使い方	-----	24
・ カバープレート	-----	24
・ 刃口板	-----	24
・ 保守・点検について	-----	25
・ 本機のお手入れ	-----	25
・ ご修理の際は	-----	25

主要機能

主要機能	モデル	JV0600
電動機		直巻整流子電動機
電圧		単相交流 100V
電流		6.8A
周波数		50-60Hz
消費電力		650W
ストローク		23mm
ストローク数		500 ~ 3,100min ⁻¹ (回 / 分)
切断能力		木材：90mm アルミ：20mm 軟鋼板：10mm
傾斜切断		左右 0 ~ 45°
本機寸法		長さ 236mm × 幅 77mm × 高さ 199mm
質量		2.3kg
使用ジグソーブレード		Bタイプ
振動 3 軸合成値		木工：10.5m/s ² 金工：5.5m/s ²

- ・ 振動 3 軸合成値は EN60745-2-11 規格に基づき測定。
- ・ 振動 3 軸合成値についての詳細は JEMA [(社) 日本電機工業会] ウェブサイト：<http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html> をご参照ください。
- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **警告** ・ **注意** ・ **注** の意味について

ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-18

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡してください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近付けないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近付けないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠ 警告

9. 保護めがねを使用してください。

- ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音用保護具を着用してください。

- ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。

13. 材料を加工する工具では、材料をしっかり固定してください。

- ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 使用しない、または修理する場合。
- ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

- ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⚠ 警告

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

<異常・故障例>

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かない等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のもを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

ジグソー安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ジグソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB098-4

⚠ 警告

1. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
2. 使用中は、本機を確実に保持してください。
3. 使用中は、工具類（ブレードなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
4. 使用中、工具類（ブレードなど）が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れなどの恐れがあります。使用前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（ブレードなど）や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
6. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。

⚠ 注意

1. 工具類（ブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
2. 工具類の交換は手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。
3. 作業直後の工具類（ブレードなど）、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。
4. 工具類（ブレードなど）でコードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
6. 本機を作動させたまま床などに放置しないでください。
7. 工具類（ブレードなど）および取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

注

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

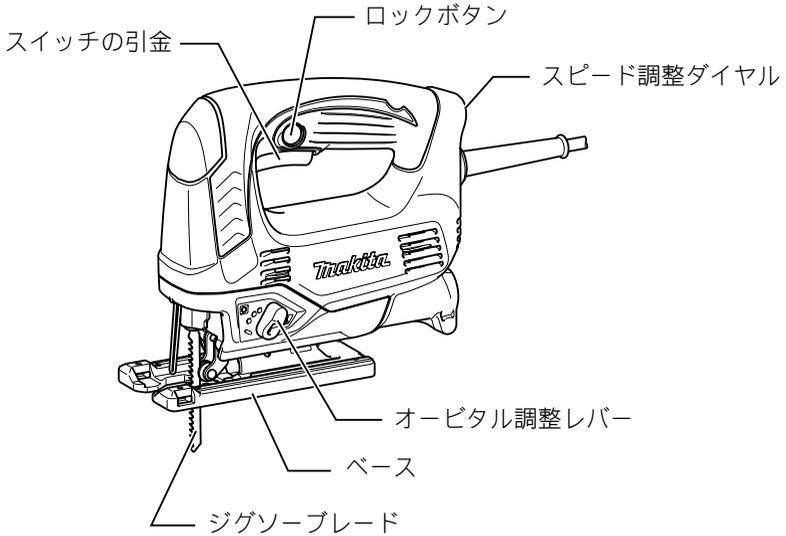
使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ		
	～ 5A	5 ～ 7A	10 ～ 15A
0.75mm ²	20m	10m	—

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

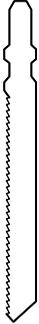
- 六角棒レンチ 3 (本機収納)
- ジグソーブレード B-10 (1枚)
- プラスチックケース
- 定規セット品

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 定規セット品
部品番号 192732-4
- ・ ホースコンプリート
Φ28-1.5m 部品番号 A-34235
Φ28-2.5m 部品番号 A-51306
Φ28-5m 部品番号 A-34229
- ・ カバープレート
部品番号 417852-6
- ・ カーフボード（刃口板）セット品
部品番号 192557-6

別販売品のご紹介

・ ジグソーブレード

形状	名称	入数	用途	部品番号	
 	BR-13	5	木材の毛羽立ち防止	A-15045	
	B-8		木材の高速切断	A-30558	
	B-10		木材・合板の高速切断、仕上げ	A-15768	
	B-11		木材・プラスチックの仕上げ	A-15774	
	B-12		木材・プラスチックの高速切断、仕上げ	A-15780	
	B-13		木材の荒切り	A-15796	
	B-14		木材（薄物）用	A-15805	
	B-15		木材（薄物）用	A-15811	
	B-16		木材の高速切断、荒切り	A-15827	
	B-17		木材の高速切断、挽き回し切り	A-15833	
	B-18		木材の挽き回し切り	A-15849	
	B-19		木材・合板・プラスチックの仕上げ（逆目ブレード）	A-15855	
	B-16L		木材（厚物）用	A-15039	
	No.58		木材の高速切断	A-15746	
	No.59		木材の高速切断、仕上げ	A-15752	
	B-HM		3	窯業系サイディング用	A-48701
	B-21			アルミ・プラスチック用	A-15861
	B-22			金属・金属サイディング用	A-15877
	B-23			新建材・樹脂・金属用	A-15883
	B-24			金属用（薄板用）	A-15899
	B-27	金属用、挽き回し切り		A-15920	
	No.51	金属用		A-15730	
	B-30	金属用		A-40886	
	B-25	5	集成材・樹脂・金属用	A-15908	
	B-26		集成材・樹脂・金属用、挽き回し切り	A-15914	
	No.60		ステンレス専用（バイメタル）	A-03517	
	No.61		ステンレス専用（バイメタル）	A-03523	
	No.62		ステンレス専用（バイメタル）	A-03595	
	B-K		2	発砲スチロール・段ボール・ゴム・皮革	A-40303

使い方

ジグソーブレードの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ジグソーブレードの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

⚠ 注意

ジグソーブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

- ・ ジグソーブレードがはずれたり、折れたりして、けがの原因になります。

ジグソーブレードは確実に取り付けてください。

- ・ 確実でないと、はずれたり、けがの原因になります。

作業直後のジグソーブレードは大変熱くなっていますので触れないでください。

- ・ やけどの原因になります。

ジグソーブレードを取りはずす際、ジグソーブレードの刃先、切削クズ等に注意してください。

- ・ けがの原因になります。

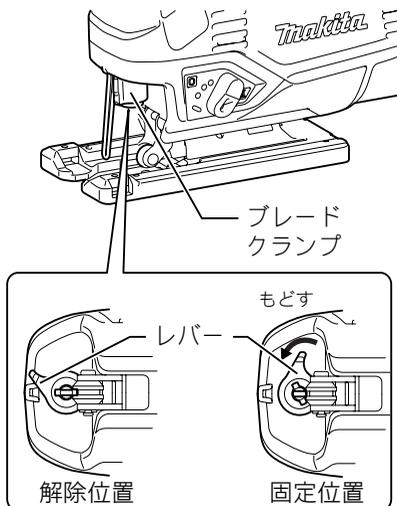
ジグソーブレードはBタイプを使用してください。

- ・ 他のジグソーブレードを使うと固定が不完全となり、けがの原因になります。

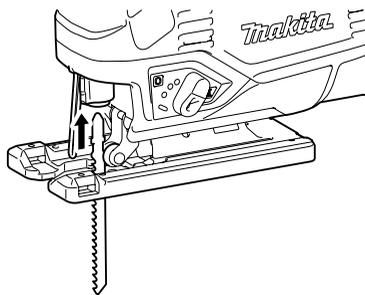
使い方

取り付け方

- ・ ブレードを差し込む前に、ブレードクランプのレバーが解除位置になっていることを確認してください。固定位置になっている場合はレバーを解除位置にもどしてください。

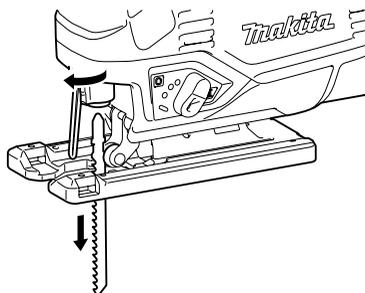


- ・ 図のようにジグソーブレードの刃を前向きにした状態で、ブレードクランプに奥まで差し込んでください。レバーが固定位置に回転しジグソーブレードが固定されます。
- ・ ジグソーブレード装着後、軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。



取りはずし方

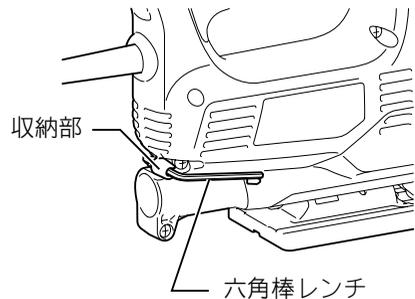
- ・ ブレードクランプを図の矢印方向へ回してください。
- ・ ジグソーブレードをベース側に引き抜いてください。



使い方

六角棒レンチの収納

- 六角棒レンチを使用しないときは、図の収納部に収納してください。

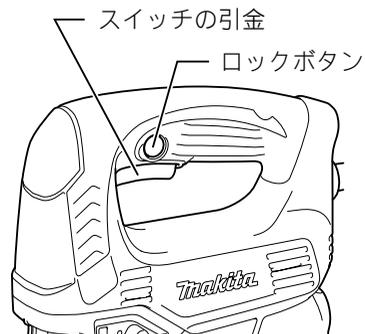


スイッチの操作

⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動き出し、事故の原因になります。
- スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。
- スイッチの引金を引いてからロックボタンを押し込むと、引金を離しても引金が固定され連続運転します。
- 停止するにはもう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから、引金を離してください。

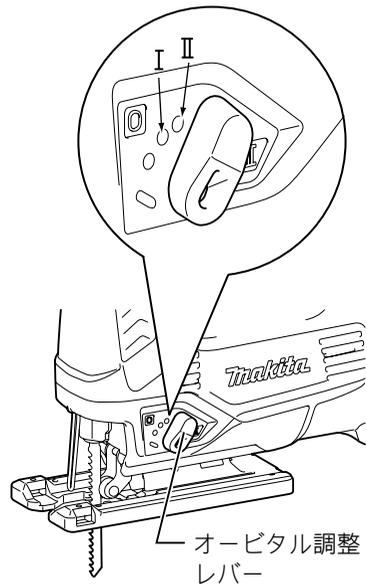


使い方

オービタル運動量の調整

オービタル運動

- ・ ジグソーブレードが上下・前後、同時に動く運動をさします。これにより切断能率がよくなります。
- ・ セット位置が0のときは、上下運動のみです。
- ・ セット位置が「Ⅰ～Ⅲ」のときは、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲの順に運動が大きくなります。
- ・ セット位置は側面にあるオービタル調整レバーでかえることができます。

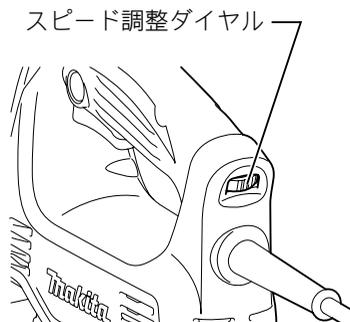


セット位置	用途
0	軟鋼板・ステンレス・プラスチックの切断および木材・合板のきれいな切断
Ⅰ	軟鋼板・アルミ・硬質木材の切断
Ⅱ	木材・合板の切断・アルミ・軟鋼板の高速切断
Ⅲ	木材・合板の高速切断

使い方

スピード調整ダイヤルの操作

- ・ スピード調整ダイヤルを回すことにより、 $500 \sim 3,100\text{min}^{-1}$ (回 / 分) の間で自由にストローク数が変わります。
- ・ ダイヤル表示は 1 ～ 5 まであり、数字が大きくなるに従ってストローク数は多くなります。
- ・ 材料の種類に合ったダイヤル表示を選んでください。



材料	ダイヤル表示
木材	4 ～ 5
軟鋼板	3 ～ 5
ステンレス	3 ～ 4
アルミ	3 ～ 5
プラスチック	1 ～ 4

注

- ・ 高速では速く切れますが、ジグソーブレードの寿命が短くなります。また、低速では速く切れませんが、ジグソーブレードの寿命は長くなります。適宜、調整してください。
- ・ スピード調整ダイヤルは 1 → 5、5 → 1 へと回すことができません。無理に回しますと故障の原因となります。必ず、1 → 2 → 3…5、5 → 4 → 3…1 の順番に回してください。

使い方

切断方法

⚠ 注意

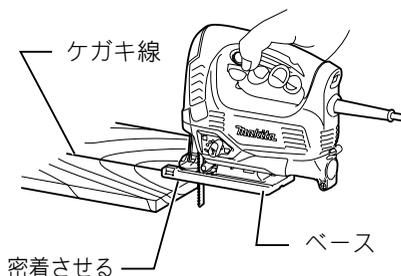
ベースを材料から浮かして使用したり、急激にジグソーブレードをひねるように切断しないでください。

- ・ ジグソーブレードが折れたりして、けがの原因になります。

ジグソーブレードを材料に当てたままスイッチを入れしないでください。

- ・ ジグソーブレードが材料に当たっていると、キックバックにより本機が浮き上がることがあり、けがの原因となります。

- ・ ベースを材料に密着させ、ジグソーブレードが材料にあたらぬ位置でスイッチを入れ、ケガキ線に合わせて切断してください。
- ・ 曲線切断するときは、本機をゆっくり進めてください。



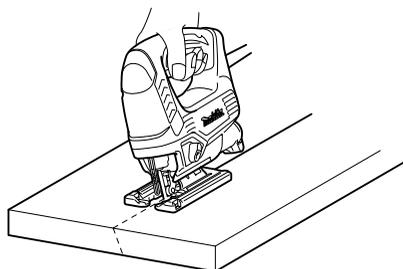
傾斜切断

⚠ 警告

ベースを傾斜させるときは、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

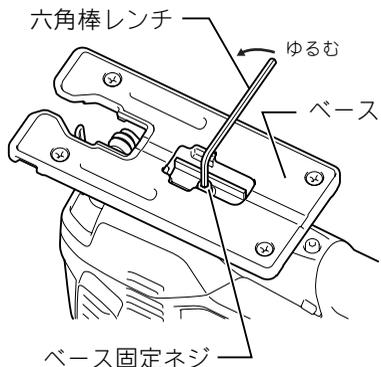
- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

- ・ ベースを傾斜させることによって左右45°までの傾斜切断ができます。

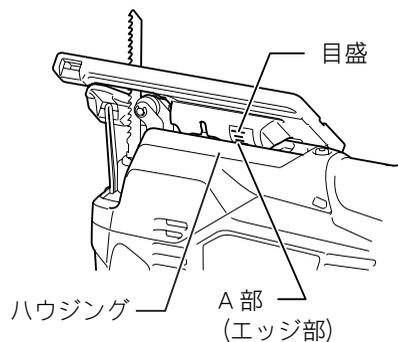


使い方

- ・ ベースを傾斜させるには、ベース下部に付いているベース固定ネジを本機収納の六角棒レンチでゆるめます。ベースを動かし、ベースの半円部に付いている横溝をベース固定ネジの位置に合わせてください。

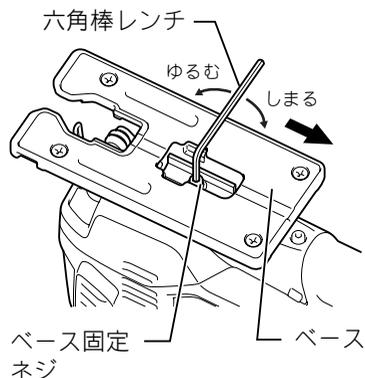


- ・ 次に、ハウジングの A 部（エッジ部）をベースの半円部の目盛りに合わせ、ベース固定ボルトを六角棒レンチでしっかり締め付けてベースを固定してください。



壁ぎわまで切断するとき

- ・ ベース裏側のベース固定ネジをゆるめ、ベースを後方へ移動させて固定してください。



使い方

切り抜き切断

- ・ あらかじめドリルなどで直径 12mm 以上の穴をあけ、その穴にジグソーブレードを入れて切断してください。



金属の切断

- ・ 必ず適切な切削油を使用してください。
- ・ 切削油を使用しないと、ジグソーブレードの寿命が極端に短くなりますからご注意ください。
- ・ グリスを材料の裏面に塗って使用する方法もあります。

注

- ・ 金属切断には、B22・B23・B24・B25・B27・No.51・B-22S・B-24S・B-30・B-26 を使用してください。

使い方

定規セット品について

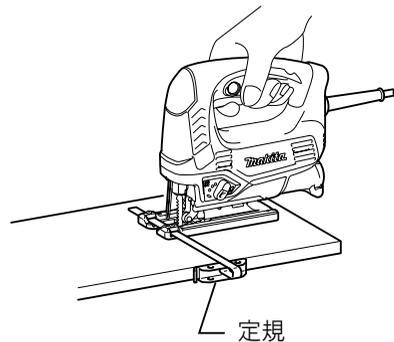
⚠ 注意

別販売品の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

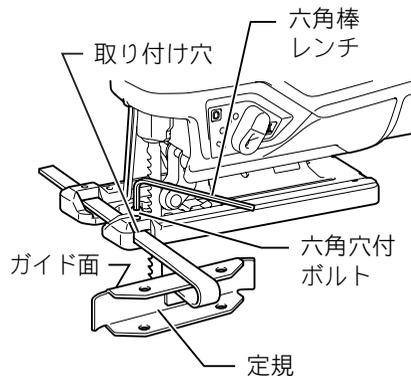
- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

直線切り

- ・ 160mm 以下の一定な幅で切断するときや、平行に切断するときには、定規を使用すればきれいに切断することができます。



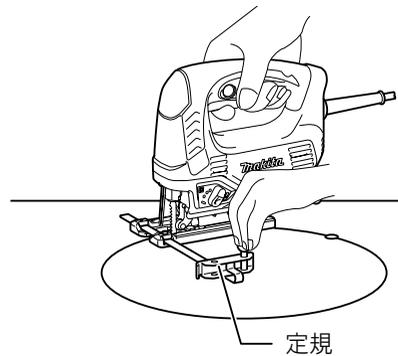
- ・ 定規は図のようにベースの取り付け穴に通し、定規に付属の六角穴付ボルトを締め付けて固定します。



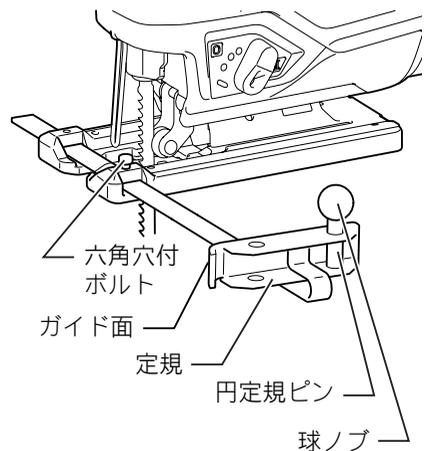
使い方

円・円弧切り

- 半径 170mm 以下の円または円弧に切るときは、定規のガイド面を上側にして、ベース側面の角穴から差し込んでください。



- ベースは前方一杯に移動させてください。
- 円定規ピンを定規のジグソーブレード真横にある穴に通し、球ノブを取り付けてください。
- 円定規ピンからジグソーブレードまでの寸法を切断する半径に合わせて、本機収納の六角棒レンチで六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。



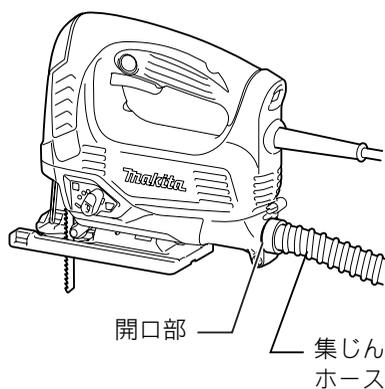
注

- 円・円弧切りには、B-17、B-18、B-26、B-27 のジグソーブレードを使用してください

使い方

集じん機との接続

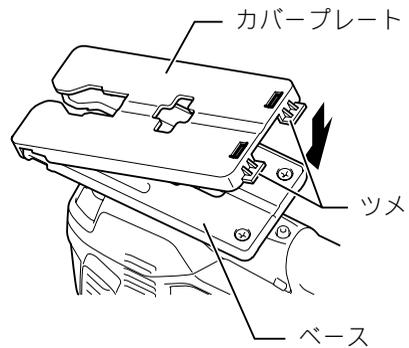
- ・ 集じん機と接続することで、衛生的な切断作業が可能になります。本機後部の開口部に集じんホースを差し込み、使用してください。



別販売品の使い方

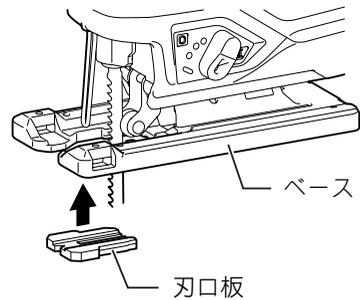
カバープレート

- ・化粧板、軟質の新建材など材料の表面に傷を付けたくない場合にお使いください。
- ・カバープレートの先端側をベースにかぶせてから、後部のツメをはめ込んでください。



刃口板

- ・木材の切断時のけば立ちを少なくします。
- ・ベースを前方いっぱいに移動させて、ベースの裏面からはめ込んでください。
- ・カバープレート使用の場合はカバープレートに刃口板を取り付けてください。



注

- ・刃口板は傾斜切断時には使用できません。

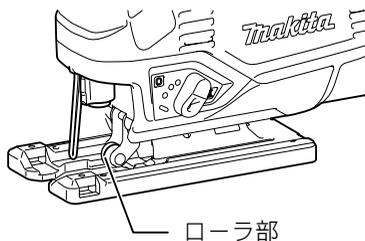
⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。
- ・ ローラ部には、ときどき潤滑油をさし
てください。



注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

882561A0

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)